

# 保全活動日記 vol.58

実施日時  
2022年6月5日(日)  
10:00 ~ 12:00

天気  
曇り ☁️

参加人数  
30名



## 6月の内容

### 西側草原の草刈り



草原には  
千がヤの白い穂が  
ふおふおと風に揺れていました。  
千がヤの花言葉は  
「子供の守護神」だそうです。

## 活動場所





## 草原の草刈り

西側草原では、チガヤやススキなど野草を主体とした二次草原を目指して、草刈りの手入れをしています。

手入れを続けてきた草原は、動物にとっても棲みよいうので、草陰から、可愛いカヤネズミが現れました！



活動前の草原



活動後の草原

ススキを残して刈りました

草原に巣をつくります



保全活動を始めてから初めて出会えたカヤネズミの写真を撮った後は、草原に戻っていただきました。

実は日本固有種



モグラの仲間のヒミズの姿も

## 保全活動ミーティング

保全活動のあと12時45分から今後の活動内容などについて話しあっています。

### 8月までの活動内容

7/9 (土) 雨天予備 7/16 (土)

・西側草原Aの草刈りの続き

7/19 (火)

・I湿地の草刈り(様子を見て実施するかどうか判断)

8月の活動はお休み。

※活動内容は変更になる場合があります

### 利用のアイデアを試そう!

草原迷路、整備で生じる間伐材をつかったツリーハウスづくりや、ピザ釜づくりなど、楽しい利用のアイデアを保全活動で試していくことに! アイデアと一緒に手伝ってくれる人を大募集中です!!

## 生き物いろいろ

初夏を迎えた園内では、ニホンアカガエルの姿や、トキソウの花なども見られました。



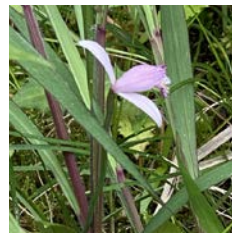
ニホンアカガエル



シオカラトンボ



テリハノイバラ



トキソウ



キリギリスの幼虫

(写真提供/J.S.さん)

まだ小さなキリギリスの子どもこれから脱皮を繰り返して成虫になります。

信太山丘陵里山自然公園では、多様性の高い二次草原の復元をめざして環境保全活動に取り組んでいます。



信太山丘陵里山自然公園の詳細は、市のホームページをご覧ください。

信太山丘陵里山自然公園 検索

観察の案内など本公園のさまざまな情報をメールでお知らせします

ご希望の方は右のQRコードを読み取りご登録下さい。



信太山丘陵里山自然公園 新型コロナウイルス感染防止対策

- 三密(密閉、密集、密接)を避けること。
- 原則として、マスクを着用すること。ただし、熱中症対策に配慮し、「水分」をこまめにとり、「塩分」をほどよくとること。また、活動中に苦しくなった場合はマスクを外して活動する、または休憩すること。
- 必ず軍手を着用し、活動前・後の必要に応じて、準備したアルコール等の除菌液・シートにより手の消毒を行うこと。
- 草刈機、カマ、剪定鋏などの道具や拡声器など、他の人が触れる可能性のある物には除菌シートにより消毒を行った後、再度使用するよう心掛けること。
- 新型コロナウイルス感染症の症状の疑いがある時、或いは体調がすぐれず、咳やくしゃみ、発熱がある時は活動に参加しないこと。